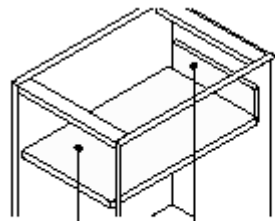


タンデムボックスプラス 358M組み立てかた

1. 厚み 16 mm の底板、背板を用意します。15 mm 厚でも使用できますが加工寸法が若干異なります。まずキャビネットの間口とレールの長さに応じて下記のように寸法カットしてください。
(必ずカタログでご確認ください)

板厚16mmの場合の切断寸法



幅=キャビネットの内寸幅-87mm
背板 高さ=84mm

幅=キャビネットの内寸幅-75mm

底板 長さ=引出レールの全長-24mm (木製背板の場合)

- * 背板の厚みが15mmの場合は底板の長さを通常より
1mm長くしてください

2. 前板取付具の位置を決める。

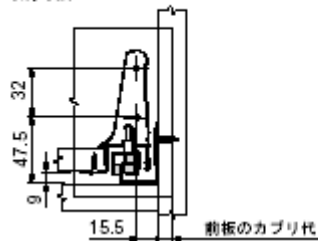
横からの位置は前板のカブリ代 + 15.5mm になります (例: 側板が 20mm で、前板が側板に 19mm かぶる場合は $19 + 15.5\text{mm} = 34.5\text{mm}$ となります)。

下からの位置は底板表面から最小 47.5mm と最小 79.5mm ($47.5 + 32$) になります。この位置に

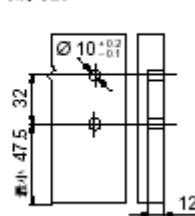
前板取付具をネジ止めしてください。インサータ式前板取付具の場合は $10\text{mm} \pm \begin{matrix} 0.2 \\ 0.1 \end{matrix} \text{mm}$

深さ 12mm 以上の下穴を開けてください。

前板取付具木ねじ用の
取付寸法

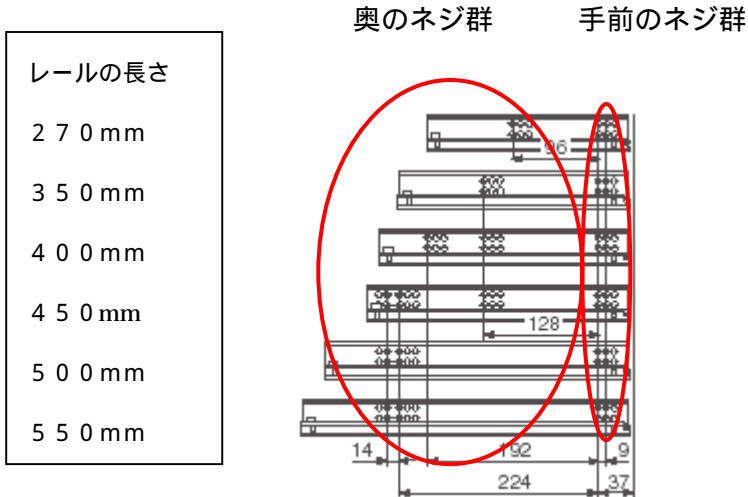


前板取付具インサータ式の
取付寸法

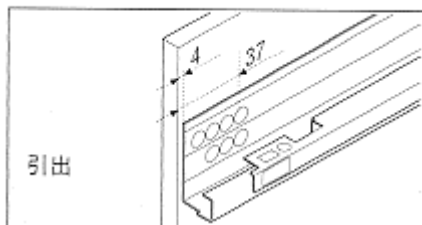


3. 受レールを側板に止める（側板には芯材があり、十分なネジ保持力を有することを確認ください）

正しい位置にレールが水平になるように取り付けてください。ネジは 4mm、長さ 15mm 以上のものか 6mm、長さ 14.5mm のシステムネジで手前のネジ群のうち任意の2か所、奥のネジ群のうち任意の2ヶ所合計4カ所を止めてください。

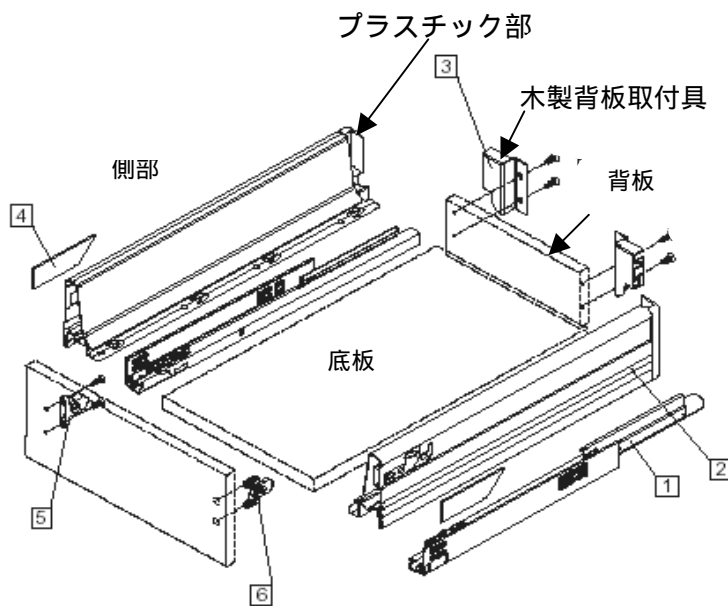


取付位置

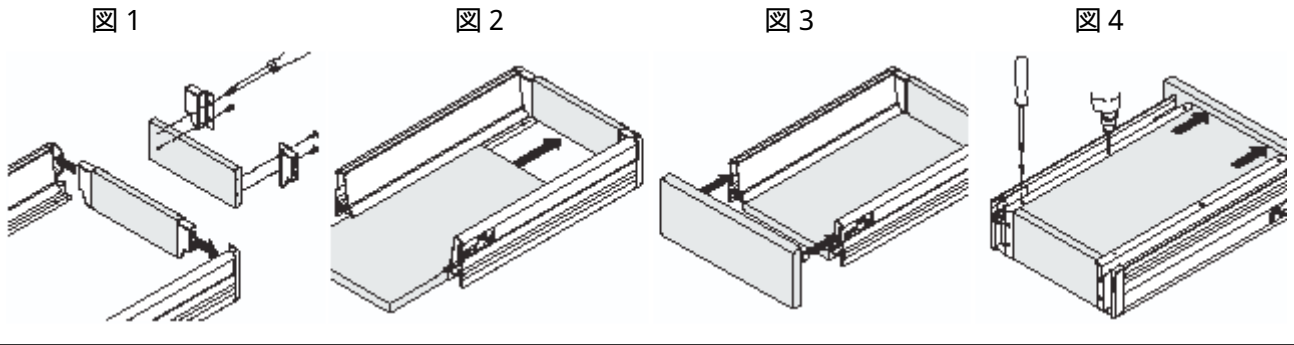


* 防虫パッキン等をお使いの場合はその厚み分だけレールを手前側に取り付けてください。

引出の組立

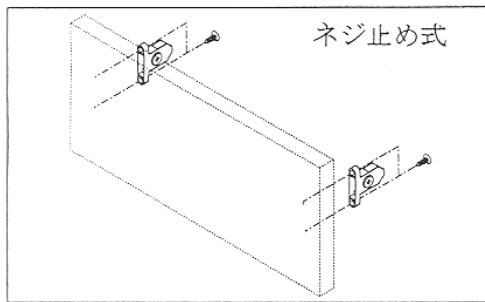


- 4 . 木製背板取付具³を背板の後ろから左右2ヶ所 3.5mm、長さ15mm以上のネジで止めます。
- 5 . 背板を手に持ち、木製背板取付具(左と右有り)を側部のプラスチック部にしっかり押し込みます。手で引っ張っても簡単にはずれないことを確認してください(図1)
- 6 . 底板を側部に入れます(図2)底板が側部の溝にぴったり入り、隙間がないことを確認ください。
- 7 . 前板に前板取付具を取り付け側部に当てるとカチャという音がして前板が固定されます(図3)
- 8.引出を裏返し、3.5mm長さ15mm以上のネジで底板を側部にネジ止めします。引出の手前側左右各1ヶ所は必ずネジ止めしてください(図4)

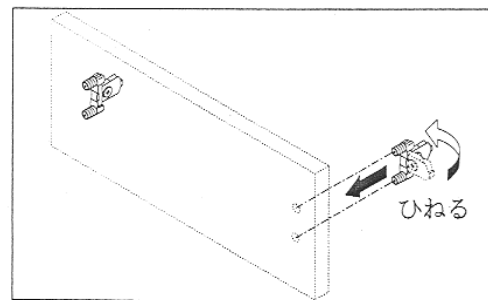


- 9 . 前板取付具を前板に付ける。
ネジ止め式 ZSF3502 の場合は 3.5 長さ20mm の木ネジで左右正確な位置に止めてください。
インサータ式 ZSF3902 の場合は下穴に奥まで入れてひねるだけです。道具・ネジは不要です。

ネジ止め式



インサータ式



- 10 . 組み立てた引出を受レールにのせます。奥に押しとカチャという音がします。2~3回開閉して軽く引いてもはずれないことを確認ください。外れたり、動きが悪い場合は最初からやりなおしてください。引出を取り付けたり、外したりするときは前板か引出側部をしっかり持ち、引出を落とさないようにしてください。

* 引出を外すときは引出をいったん上に持ち上げてから引いてください。

